



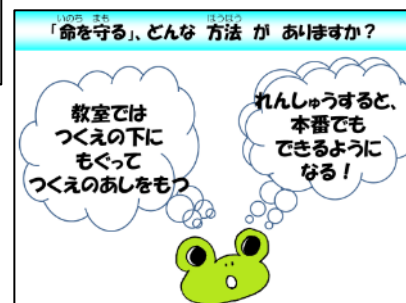
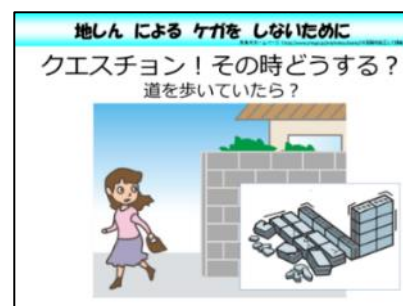
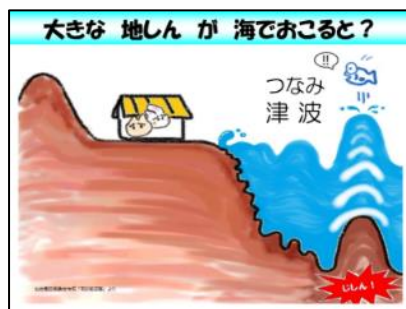
教育目標：自ら学ぶ意欲にあふれ、共に高め合い、心豊かで未来を切り拓く子どもの育成

◎地震や津波から 命を守るために

10月5日（火）のZoom集会で大阪管区気象台作成の資料を活用して、下記の2点について話をしました。

1. 命を守るために どうしたらいいのかな？

- ・家の中に居たらどうする？ → テーブルなどの下にもぐって脚をもつ。
棚などの倒れやすいものから離れる。
- ・道を歩いていたらどうする？ → 倒れそうなものや壊れそうなものから離れる。
道路に飛び出さない。
- ・海で地震が起こったら津波がくるかもしれない。



2. どうして ひなんくんれんを するのかな？

- ・普段から想像したり、練習したりすることが大切。
- ・訓練をたくさんすることで、本当に起こったときにも すぐに行動できる。

◎避難訓練

10月11日（月）に学年ごとに、地震発生と津波警報が発令されたことを想定した避難訓練を実施しました。



最初に、教室で地震や津波のことや避難の仕方について学習をしました。

地震発生。揺れが収まり、次の指示があるまで、机の脚をもち、静かに待ちます。



北運動場に避難します。

最後は、津波警報発令のため、学年ごとに、体育館、新校舎や北校舎の2階以上へ避難します。

写真は、6年生の訓練の様子です。

◎緊急時引き渡し訓練

11月20日（土）に緊急時引き渡し訓練を行います。引き渡し方法等についての詳細は、後日、お知らせいたします。

4月に保存版として「台風・地震及び緊急事態発生時の児童の安全確保について」のお手紙を家庭数で配布しています。同じ内容を本校HPの「災害時の対応」にも掲載しております。

以下は、地震発生時の対応（お手紙より一部抜粋）です。

地震

〈登校前〉守口市域に「震度5弱」以上の地震が発生した場合、臨時休校とします。

「震度5弱」未満であっても、被害の状況に応じて自宅待機とする場合があります。

〈登下校中〉地震の揺れがおさまったら、

登校時・・・原則、学校に向かう。（誰もいない家には帰らない）

下校時・・・原則、学校か自宅の近いほうに向かう。

〈登校後〉守口市域に「震度5弱」以上の地震が発生した場合は、保護者の引き取りによる下校とします。

「震度5弱」未満であっても、被害の状況に応じ、集団下校や保護者の引き取りによる下校となる場合があります。

緊急時は、引き取り等のお願いをメールにて配信いたしますが、地震発生状況によっては、メール配信ができないことも想定されます。特に守口市域に「震度5弱」以上の地震が発生した時は、上記の対応となりますので、登校後はすみやかにお子様の引き取りをお願いいたします。

引き渡し訓練当日は、参観後に引き渡しとなり、保護者の方が訓練開始時刻に一斉に集まるのが想定されます。並ぶときに距離をとるなどの感染対策をお願いします。また、引き取りの確認に時間を要するかもしれませんが、ご協力、よろしくお願いいたします。



4年生：交通安全教室（Zoomで実施）

10月12日（火）に守口警察署の方から、自転車の安全な乗り方等についての話を聞きました。

毎月第2水曜日、更生保護女性会の方が朝の見守りに立ってくださいます。13日（水）は、警察の方も立ってくださり、「連れていかれそうになったら、大声で知らせる」と子どもたちに知らせていました。



5年生：非行防止教室

10月8日（金）実施

枚方少年サポートセンターより2名の方にお越しいただき、お話を聞きました。社会のルールを守ることの大切さ、思いやりの気持ちの大切さ、非行に誘われたときに、勇気をもって断ることの大切さを紙人形劇でわかりやすく、お話をしてくださいました。

